

年 間 授 業 計 画

1 科目名	国語表現	2 履修学年	3学年
3 必修・選択	選択	4 履修単位	2単位
5 教科書	国語表現(大修館)		
6 副教材等	国語表現 基礎練習ノート(大修館)		
7 学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨く。 言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。		
8 年間授業計画			
月	学 習 単 元	学 習 事 項 等	
4	整った文を書く1	<ul style="list-style-type: none"> ・表記と言葉 ・係り受け ・自己紹介文を書く 	
5	整った文を書く2	<ul style="list-style-type: none"> ・文末表現の統一 ・適切な敬語 ・話し言葉と書き言葉 	
6	わかりやすい文を書く	<ul style="list-style-type: none"> ・長すぎる文を短文に ・読点を効果的に使う ・あいまいな文を避ける 	
7	文のつながりかた	<ul style="list-style-type: none"> ・接続表現でつなぐ ・文脈でつなぐ ・聞き書きをする 	
9	資料を見て書く	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読み200字に要約する ・内容についての意見文を400字程度でまとめる 	
10	小論文・レポートを書く1	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の基本的な構成を学ぶ ・執筆と推敲 ・過去問題を解く 	
11	小論文・レポートを書く2	<ul style="list-style-type: none"> ・反論を想定して書く ・文章を読み取って書く ・過去問題を解く 	
12	小論文・レポートを書く3	<ul style="list-style-type: none"> ・統計資料を読み取って書く ・発想を広げて書く 過去問題を解く 	
1	報告書を書く	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の進路に合わせた報告書を書く 	
2			
3			
9 評価の観点・方法			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み状況及び課題の提出により、総合的に判断する。 			
10 学習上の留意点			
<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間、課題の提出が必要。 			